

主な仕様

測定項目	測定方式	レンジ	繰返し性
残留塩素*1	水流ビーズ洗浄式ポーラログラフ方式	0~2mg/L	スパンの±2.5%
濁度*1	透過光測定方式(PSL標準液校正*2)	0~2度(0~4度*3)	スパンの±2%
色度*1	透過光測定方式	0~20度(0~10度*3)	スパンの±3%*4
pH	ガラス電極方式	2~12pH	±0.1pH
導電率	4電極方式	0~50mS/m	スパンの±2%
水温	測温抵抗体方式	0~50℃	スパンの±1%
水圧	半導体センサ方式	0~1MPa	スパンの±0.5%

項目	内容
周囲条件	温度：0~40℃ 湿度：85%RH以下(結露しないこと)
試料水温度	0~40℃(凍結しないこと)
試料水圧力	0.1~0.75MPa*5
試料水流量	0.1~1.0L/min(捨水含む)
出力信号	DC4~20mA(7点)、接点出力(11点)、通信出力
電源	AC100V±10% 50/60Hz [消費電力 約20VA(最大40VA メンテナンス動作時)]
寸法	幅300×高さ590×奥行212(mm)(ただし、突起部を除く)
質量	約17kg
メンテナンス周期 (主な項目*6)	3カ月：残留塩素スパン、流量点検・調整、ビーズ点検、乾燥剤交換 6カ月：ゼロ水フィルタ点検・交換、ビーズ交換、試料水フィルタ交換、乾燥剤交換(濁度・色度セル) 1年：残留塩素電極・pH電極交換

*1: AN710形の基本測定項目です。 *2: ポリスチレン系粒子濁度標準液による特性を示します。 *3: オプション *4: レンジ0~10度ときは、スパンの±5%となります。
*5: 0.1MPa未満の低試料水圧力の場合は、加圧ポンプをオプションで準備しますのでご相談ください。 *6: メンテナンス周期は水質により変わることがあります。

DMT700形水質データモニタの主な仕様

項目	仕様
通信媒体	公衆回線、光回線、パケット通信
データ収集周期	1分、10分、30分、1時間(瞬時値を蓄積します)
データ蓄積	1分データの10日分をmicroSDカードへ格納(10分データの場合約3.3カ月)
データ収集	アナログ信号：7項目測定値 デジタル信号：水質計測定値警報(上下限警報)、自己診断警報等
イベント通報	各測定値上/下限警報等、水質計復電通報、水質計メンテナンス通報
制御機能	濁度・色度ゼロ校正指令、濁度・色度洗浄指令、上下限設定値変更指令
データ自動監視機能	10分、30分、1時間、6時間、12時間、24時間(選択)周期で蓄積データを自動収集、水質計接続台数：最大16局
トレンド監視機能	時間幅可変：1日~1カ月
帳票出力機能	日報、月報、年報を表示

注) 監視用パソコンの仕様、データモニタの機能詳細等については、別途ご相談ください。

株式会社 日立ハイテックソリューションズ

本社 〒104-6031 東京都中央区晴海一丁目8番10号(晴海トンスクエア オフィスワークX)
電話 ダイヤルイン (03)6758-2092
水戸事業所 〒319-0316 茨城県水戸市三湯町500番地
電話 (029)257-5100(代)

北海道営業所 (050)3154-7510 四日市営業所 (059)353-6581
東北営業所 (050)3154-7560 関西支店 (050)3154-7525
茨城営業所 (050)3154-7653 中国営業所 (050)3154-7575
鹿島営業所 (050)3154-7565 四国営業所 (087)851-6121
千葉営業所 (050)3154-7570 九州営業所 (050)3154-7585
中部支店 (050)3154-7545

インターネットでも製品紹介しております。以下のURLへアクセスしてください。

URL <https://www.hitachi-hightech.com/hsl/>

株式会社 日立ハイテックフィールディング

本社 〒160-0004 東京都新宿区四谷四丁目28番8号(PALTビル)
フリーダイヤル 0120-203-813(24時間受付)
インターネットでも製品紹介しております。以下のURLへアクセスしてください。

URL <https://www.hitachi-hightech.com/hfd/>



**ご注意：正しく安全にお使いいただくために、
ご使用の際には必ず「取扱説明書」をお読みください。**

お問い合わせは—

日立コンパクト多項目水質計

AN710形無試薬式配水水質モニタ



●本カタログに記載の内容は、改良のため予告なく変更することがあります。
●本製品を輸出される場合には、「外国為替及び外国貿易法」の規制をご確認のうえ、
必要な手続きをお取りください。
なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

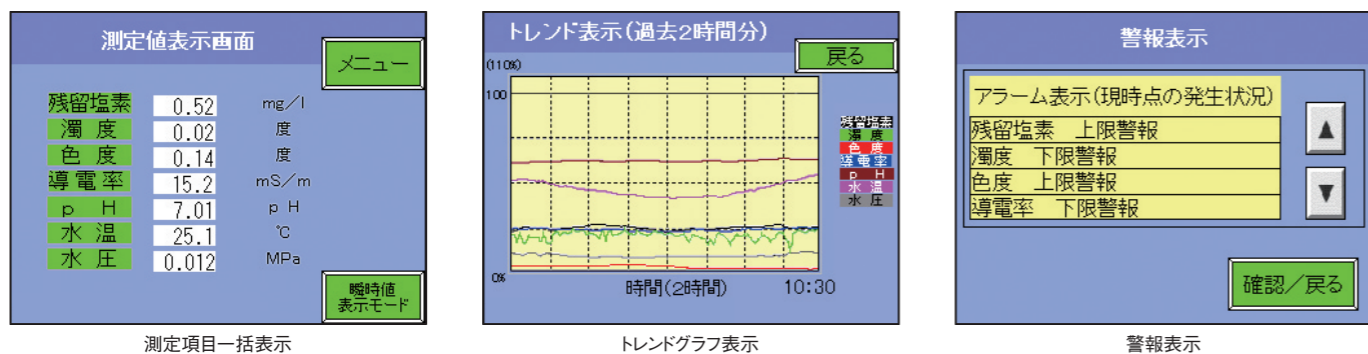
給水末端の水質を連続監視。安全でおいしい水の維持管理に貢献します。

安全でおいしい水道水の安定供給のため、配水の水質監視が求められています。日立は、配水管路網の水質監視の先駆けとなる有試薬式AN500シリーズをはじめ無試薬式のAN700A形配水水質モニタにより、配水末端水質監視システムの構築に貢献してまいりました。今回、フィールドで培った技術を踏襲し水質監視システムとしての機能を強化したAN710形無試薬式配水水質モニタをラインアップいたしました。コンパクトな水質計と使いやすい水質監視システムにより、安全でおいしい水の維持管理に貢献します。

主な特長

- 1 検査業務の省力化に貢献**
 水道法施行規則の毎日検査項目(色度・濁度・残留塩素)に加え、pH・導電率・水温・水圧の7項目の自動計測が可能。公衆回線を用いた広域モニタリングシステムの構築により、複数個所のデータ収集、日報などの帳票作成が効率的に行えます。
- 2 給水エリアの残留塩素濃度管理に貢献**
 ポーラログラフ式を採用した残留塩素センサにより、残留塩素濃度の自動計測が可能。給水エリア内の残留塩素濃度の最適化に活用できます。残留塩素センサは試料水の流れの力を利用した水流ビーズ洗浄方式のため、電極を洗浄するための可動部を持たないシンプルな構造です。
- 3 給水管路網の異常監視に貢献**
 連続通水方式を採用した濁度・色度センサにより、給水管からの濁り・色度成分の迅速な検知が可能。給水管路網の異常や工事影響の把握に活用できます。
- 4 簡易監視モニタによる遠隔監視が可能**
 水質計導入時の水質監視が容易となるDMT700形水質データモニタをラインアップ。公衆回線、パケット通信などの通信により、データ収集・監視が行えます。
- 5 取扱操作の簡易化**
 カラーLCDを表示画面に採用したことにより、トレンドグラフ表示(現場で水質の変動を確認できます)、測定項目一括表示(濁度、色度、残塩、導電率、pH、水温、水圧)、警報出力状況・動作状況一括表示が可能です。

画面表示例

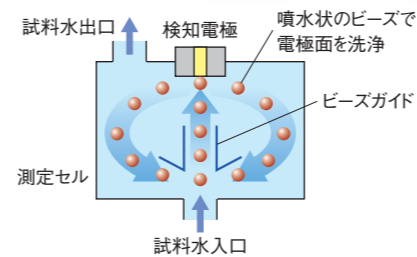


- 6 維持管理の簡略化**
 センサ内の可動部品の排除、センサの大形化・共通化による構造シンプル化やゼロ校正・洗浄の自動化^{※1}、保守箇所・部品の削減^{※1}を行いました。
※1:当社製品比

測定方式

残留塩素センサ (水流ビーズ洗浄式ポーラログラフ方式)

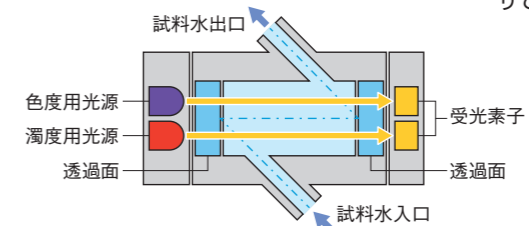
水流に乗ったビーズにより電極を洗浄。定流量の水流を維持し安定した洗浄を行います。また、セル内には機械的な可動部がありません。



残留塩素センサの水流ビーズ洗浄方法

色度、濁度センサ (フローセル方式)

色度、濁度センサは一体化した1セル2光路構造、透過光測定方式。定期的な自動ゼロ点校正や自動洗浄、セルフクリーニング口からの保守により安定した計測を維持します。



フローセル方式(透過光測定方式)

pH、導電率、水温、水圧センサ

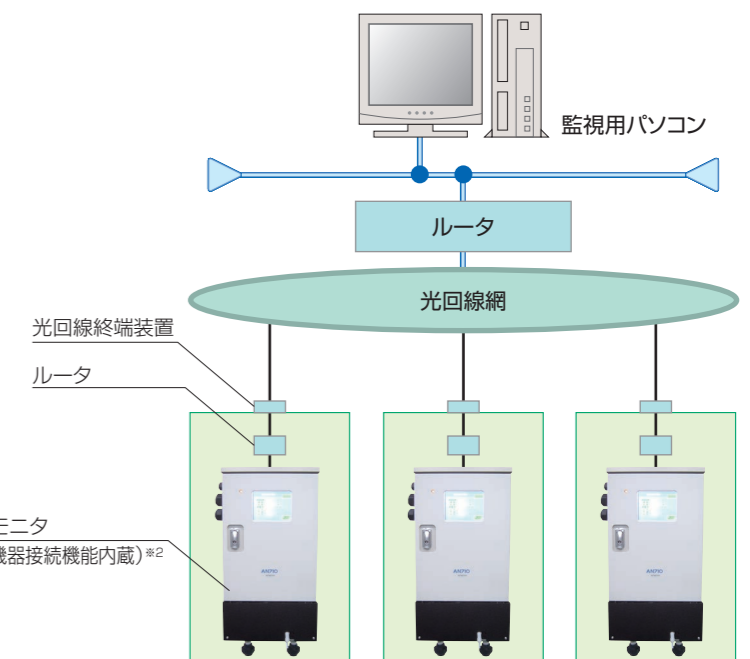
従来から実績のあるセンサを採用。pH:ガラス電極センサ、導電率:4電極センサ、水温:測温抵抗体、水圧:半導体センサ。いずれも高信頼性と安定性を兼ね備えたセンサです。

DMT700形水質データモニタ

DMT700形水質データモニタにより、複数の水質測定サイトの遠隔監視が行えます。監視用パソコンでは、水質計本体に蓄積された測定データを公衆回線や光回線、パケット通信を介して収集します。収集したデータは、日報、月報をはじめ、トレンドデータとして表示されます。また、監視用パソコンからは水質計の校正、センサ洗浄、警報設定値変更等が操作できます。

DMT700形水質データモニタの構成例

光回線網を利用したシステム構成例です。公衆回線利用の場合は、モデムによる有線接続となります。



AN710形配水水質モニタ (データ蓄積機能、通信機器接続機能内蔵)^{※2}
※2:オプション

画面表示例

